

学年:	3年生	Stage:	StageIV	コード:	O3206	単位:	3
モジュール名	歯冠補綴学(クラウン)			科目担当責任者	木本 克彦		
モジュール名(英字)	Crown Prosthodontics			コース名	ORD 歯科咬合医療系		
一般目標(GIO)	歯の硬組織疾患、歯髓疾患によって生じた歯の実質欠損に対し、生体に調和、適合した人工材料を用いて、補綴装置を製作し、形態的、機能的に顎口腔系の回復や改善、再構築を図るための理論を理解するとともに、補綴装置製作から口腔内装着までの基本的流れ、技術を修得する。						
ユニット:一般目標	1. クラウン クラウンブリッジ補綴学の概念と特徴を理解する。歯の実質欠損や欠如に対して、補綴学的な診査、診断、修復方法を習得する。クラウンの種類を列挙し、その臨床的意義と適応症を理解する。支台歯形成の意義と方法を理解する。支台築造の種類と臨床的意義について理解する。プロビジョナルレストレーションの意義、種類および特徴について理解する。クラウンブリッジに用いる印象材料の特徴と使用方法を理解する。作業模型の種類とその特徴を理解する。顎間関係の記録法とその臨床的意義について理解する。機能的、解剖学的な歯冠形態を習得する。ロストワックス法について理解する。埋没・鋳造・研磨の一連の手順を理解する。口腔内におけるクラウンブリッジの試適法と装着手順について理解する。クラウンブリッジ装着後の適切なメンテナンス方法とその後発生する問題点の対応について理解する。前装冠を分類し、それぞれの特徴を理解する。オールセラミック修復の臨床的意義を説明できる。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP2,CP3
	- / - / b	b / b / c	a / c / -		
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					
教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど					
教 1/ クラウンブリッジ補綴学 第6版/ 矢谷 博文 他編集/ 医歯薬出版 教 2/ 歯科国家試験パーフェクトマスター クラウンブリッジ補綴学 第2版/ 木本 克彦, 星 憲幸/ 医歯薬出版 参 1/ 冠橋義歯補綴学テキスト 第4版/ 木本 克彦 他編集/ 永末書店 参 2/ クラウンブリッジテクニック 第2版/ 石橋 寛二 他編集/ 医歯薬出版 参 3/ 歯科補綴学専門用語集 第5版/ 日本補綴歯科学会 編/ 医歯薬出版					

評価方法

出欠席	講義:履修ガイドに準ずる 実習:全て出席することが必要である。原則補完実習は行わない						
モジュール試験(%)	50						
アクティビティ(%)	50	実技評価、レポート、態度評価、その他(事後確認試験)					
	アクティビティ詳細(%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
			20	10		10	10
再試験の評価方法	アクティビティ評価の持ち越しはせず、モジュール試験に準じたマークシート方式により評価を行う。						
フィードバックについて	モジュール試験後に、フィードバック講義を実施します。						
アクティブラーニング	該当						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_001_10/29_1限	2026/10/29	1		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	クラウンブリッジ補綴学総論					
授業目標	1)クラウン、ブリッジ補綴学の意義と目的を説明できる。 2)クラウン、ブリッジの要件を説明できる。					
キーワード	齶蝕・歯の外傷・咬耗・摩耗・歯髄疾患・歯周疾患・咀嚼障害・審美障害					
担当	木本 克彦					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P1~17					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-1					
国試出題基準(令和5年)	必修11-シ-a,必修11-ス-a,総論VII-2-ア-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_002_10/29_2限	2026/10/29	2		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	クラウンの種類					
授業目標	1)全部金属冠の臨床的意義と適応症を説明できる。 2)部分被覆冠の種類と特徴を説明できる。 3)レジン前装冠・陶材焼付冠の臨床的意義と適応症を説明できる。 4)オールセラミッククラウンの臨床的意義と適応症を説明できる。					
キーワード	全部被覆冠・前装冠・ジャケットクラウン・オールセラミッククラウン・3/4冠、4/5冠、ピンレッジ・プロキシマルハーフクラウン・歯冠継続歯					
担当	木本 克彦					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P17-28					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-2					
国試出題基準(令和5年)	総論VII-2-ア-d,各論IV-3-ア					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_003_10/29_3限	2026/10/29	3		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	支台築造					
授業目標	1)支台築造の臨床的意義を説明できる。築造窩洞形成の原則と手順を説明できる。成形材料と既製ポストによる築造法を説明できる。鑄造支台築造による築造法を説明できる。					
キーワード	歯質の補強・金属・ファイバーポスト・コア・直接法・間接法					
担当	本間 優太					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P50-55					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-3					
国試出題基準(令和5年)	各論IV-3-イ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_004_10/29_4限	2026/10/29	4		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	支台歯形成					
授業目標	1)歯頸部辺縁形態の分類と適応を列挙できる。 2)全部金属冠の支台歯形成手順を説明できる。 3)歯質・歯髄・歯周組織への配慮を説明できる。					
キーワード	歯質削除量・歯髄へ影響・テーパー・辺縁形態・マージンの位置・歯肉圧排・浸潤麻酔・エアータービン・マイクロモーター・ダイヤモンドバー					

担 当	本間 優太
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2: P56-59, 17-28
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-4
国試出題基準(令和5年)	各論IV-3-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_005_10/30_1限	2026/10/30	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	使用機材 支台築造					
授 業 目 標	1) 実習に使用する機材の名称を把握できる。 2) 支台築造の概念を説明できる。 3) 支台築造形成を説明できる。					
キーワード	支台築造, タービンバー, ピーソーリーマー, 根管形成用バー, 窩洞形態					
担 当	足立 拓也, 安斎 昌照, 伊東 佑輔, 江田 尚弘, 大野晃教, 小澤遼太郎, 桂田 祐慎, 川西 範繁, 木本 克彦, 熊坂 知就, 桑原 淳之, 河野 虎己, 齋田 牧子, 榊原 潤, 田中 淳也, 東 冬一郎, 本間 優太, 山口 麗, 山田 重雄, 若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2: P50-55					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-2, D-5-3-1-3					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b, 必修11-セ-g, 総論VIII-6-キ, 各論IV-3-イ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_006_10/30_2限	2026/10/30	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	支台築造					
授 業 目 標	1) 支台築造の種類が説明できる。					
キーワード	直接法, 間接法, 金属材料, 成形材料, 既製ポスト, ファイバーポスト					
担 当	足立 拓也, 安斎 昌照, 伊東 佑輔, 江田 尚弘, 大野晃教, 小澤遼太郎, 桂田 祐慎, 川西 範繁, 木本 克彦, 熊坂 知就, 桑原 淳之, 河野 虎己, 齋田 牧子, 榊原 潤, 田中 淳也, 東 冬一郎, 本間 優太, 山口 麗, 山田 重雄, 若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2: P50-55					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-3					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b, 必修11-セ-g, 総論VIII-6-キ, 各論IV-3-イ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_007_10/30_3限	2026/10/30	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	支台歯形成(前歯部)					
授 業 目 標	1) 歯頸部辺縁形態の分類と適応を列挙できる。 2) 前装冠の支台歯形成手順を説明できる。 3) 歯質・歯髄・歯周組織への配慮を説明できる。					
キーワード	歯質削除量・歯髄へ影響・テーパ・辺縁形態・マージンの位置・歯肉圧排・浸潤麻酔・エアータービン・マイクロモーター・ダイヤモンドバー					
担 当	足立 拓也, 安斎 昌照, 伊東 佑輔, 江田 尚弘, 大野晃教, 小澤遼太郎, 桂田 祐慎, 川西 範繁, 木本 克彦, 熊坂 知就, 桑原 淳之, 河野 虎己, 齋田 牧子, 榊原 潤, 田中 淳也, 東 冬一郎, 本間 優太, 山口 麗, 山田 重雄, 若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2: P56-59, 22					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-4					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b, 必修11-セ-b, 総論VIII-2-イ, 各論IV-3-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_008_10/30_4限	2026/10/30	4		実習	臨床実習室1	60

ユニット	クラウン
サブユニット	支台歯形成(前歯部)
授業目標	1) 歯頸部辺縁形態の分類と適応を列挙できる。
キーワード	歯質削除量・歯髄へ影響・テーパー・辺縁形態・マージンの位置・歯肉圧排・浸潤麻酔・エアータービン・マイクロモーター・ダイヤモンドバー
担当	足立 拓也,安齋 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕
学修範囲(事前事後学修)	事前学修教2:P56-59, 22 事後学修 実習内容
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-4
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,必修11-セ-b,総論Ⅷ-2-イ,各論Ⅳ-3-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_009_11/5_1限	2026/11/05	1		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	印象採得					
授業目標	1) 印象材の種類と特徴について説明できる。 2) 印象用器材について説明できる。 3) 歯肉圧排の目的と方法について説明できる。 4) 個歯トレー印象法について手順を説明できる。					
キーワード	歯肉圧排・アルジネート・寒天・シリコンラバー・個人トレー・個歯トレー印象法・連合印象・単一印象					
担当	本間 優太					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P64-70					
コアカリ(令和4年)	E-5-3-4-1-5					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅳ-3-イ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_010_11/5_2限	2026/11/05	2		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	咬合採得					
授業目標	1) 支台築造の種類が説明できる。 2) 顎間関係の記録(咬合採得)の意義を説明できる。 3) 咬合採得の3つのステージを説明できる。 4) パントグラフによる下顎運動の記録方法を説明できる。 5) フェイスボウトランスファーとチェックバイト法を説明できる。 6) 半調節性咬合器の使用法を説明できる。 7) 支台築造の手順が説明できる。					
キーワード	中心位・咬頭嵌合位・下顎位・フェイスボウトランスファー・パントグラフ・チェックバイト・作業側・平衡側・矢状顎路・側方顎路					
担当	本間 優太					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P71-75					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-6					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅳ-3-イ-d,各論Ⅳ-3-イ-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_011_11/5_3限	2026/11/05	3		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	プロビジョナルレストレーション					
授業目標	プロビジョナルレストレーションの臨床的意義を説明できる。プロビジョナルレストレーションの種類と製作方法を説明できる。仮着材の種類と特徴を説明できる。					
キーワード	歯髄の保護・レジン・ポリカーボネート冠・仮着材					
担当	本間 優太					

学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P59-63
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-8
国試出題基準(令和5年)	各論IV-3-1-e

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_012_11/5_4限	2026/11/05	4		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	作業模型					
授業目標	1) 模型材の種類と性質を説明できる。 2) 咬合器の種類と特徴を説明できる。 3) 前装冠の支台歯形成手順を説明できる。 4) 歯質・歯髄・歯周組織への配慮を説明できる。					
キーワード	歯型可撤式模型・副歯型式模型・歯型固着式模型・ダウエルピン・ダウエルロケットレー・ガム模型・半調節性咬合器・全調節性咬合器・平均値咬合器・					
担当	本間 優太					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P87-90					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-10					
国試出題基準(令和5年)	各論IV-3-ウ-a,各論IV-3-ウ-b,各論IV-3-ウ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_013_11/6_1限	2026/11/06	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	支台歯形成(臼歯部)					
授業目標	1) 歯頸部辺縁形態の分類と適応を列挙できる。 2) 全部金属冠の支台歯形成手順を説明できる。 3) 歯質・歯髄・歯周組織への配慮を説明できる。					
キーワード	歯質削除量・歯髄へ影響・テーパ・辺縁形態・マージンの位置・歯肉圧排・浸潤麻酔・エアータン・マイクロモーター・ダイヤモンドバー					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P56-59, 21					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-4					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,必修11-セ-b,総論Ⅷ-2-ア-a,総論Ⅷ-2-ア-b,総論Ⅷ-2-ア-c,総論Ⅷ-2-イ,総論Ⅷ-2-ア-a,各論IV-3-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_014_11/6_2限	2026/11/06	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	支台歯形成(臼歯部)					
授業目標	1) 歯頸部辺縁形態の分類と適応を列挙できる。 2) 全部金属冠の支台歯形成手順を説明できる。 3) 歯質・歯髄・歯周組織への配慮を説明できる。					
キーワード	歯質削除量・歯髄へ影響・テーパ・辺縁形態・マージンの位置・歯肉圧排・浸潤麻酔・エアータン・マイクロモーター・ダイヤモンドバー					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P56-59, 21					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-4					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,必修11-セ-b,総論Ⅷ-2-ア-b,総論Ⅷ-2-ア-c,総論Ⅷ-2-イ,総論Ⅷ-2-ア-a,各論IV-3-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_015_11/6_3限	2026/11/06	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	プロビジョナルレストレーション					
授業目標	1)プロビジョナルレストレーションの目的を説明できる。 2)プロビジョナルレストレーションの製法を説明できる。					
キーワード	歯髄の保護・レジン・ポリカーボネート冠・仮着材					
担当	足立 拓也,安齋 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P59-63					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-8					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,総論Ⅶ-2-ア-a,各論Ⅳ-3-イ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_016_11/6_4限	2026/11/06	4		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	プロビジョナルレストレーション					
授業目標	1)プロビジョナルレストレーションの目的を説明できる。 2)プロビジョナルレストレーションの製法を説明できる。					
キーワード	歯髄の保護・レジン・ポリカーボネート冠・仮着材					
担当	足立 拓也,安齋 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P59-63 事後学修 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-8					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,総論Ⅶ-2-ア-a,各論Ⅳ-3-イ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_017_11/12_1限	2026/11/12	1		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	ろう型形成(ワックスパターン形成) 埋没					
授業目標	1)ワックスの種類と特性を説明できる。 2)ろう型形成の種類を説明できる 3)FGP テクニックについて説明できる。 4)埋没材の種類と特性を説明できる。 5)鑄造法の種類と方法を説明できる。 6)鑄造用金属の種類と特性を説明できる。					
キーワード	インレーワックス・圧接法・浸漬法・盛り上げ法。FGP法・ドロップオンテクニック・リムーバルノブ・スプルーイング・湯溜まり・エアイベント・界面活性剤・キャストイングライター					
担当	木本 克彦					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P91-96					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅳ-3-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_018_11/12_2限	2026/11/12	2		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					

サブユニット	鑄造 熱処理 研磨 口腔内試適と装術後管理
授業目標	1) 金属の熱処理について説明できる。 2) 金属の研磨について説明できる。 3) クラウン試適時の調整手順を説明できる。 4) クラウン咬合面・隣接面の調整方法を説明できる。 5) 歯科用セメントの種類と特徴を説明できる。 6) 術後管理の重要性を説明できる。
キーワード	真空埋没・鑄造収縮の補償・遠心鑄造・鑄造欠陥・熱処理・機械研磨・サンドブラスト・酸化膜の除去・ペルビー層
担当	木本 克彦
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P96-106, 76-86
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9,D-5-3-1-12,D-5-3-1-13
国試出題基準(令和5年)	各論IV-3-イ-h,各論IV-3-イ-i,各論IV-3-イ-j

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_019_11/12_3限	2026/11/12	3		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	レジン前装冠 陶材焼付冠					
授業目標	1) 硬質レジン前装冠の適応症について説明できる。 2) 前装材と金属の維持、結合方法について説明できる。 3) 硬質レジン前装冠の製作技法を説明できる。 4) 陶材焼付冠の適応症を説明できる。 5) 陶材焼付冠の製作技法を説明できる。 6) 陶材と金属の結合様式・メタルフレームの形態を説明できる。					
キーワード	レジン前装冠・陶材焼付冠・審美性					
担当	本間 優太					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P22, 23, 39-41					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-2,D-5-3-1-9					
国試出題基準(令和5年)	各論IV-3-ア					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_020_11/12_4限	2026/11/12	4		講義	32番教室	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	コンポジットレジンクラウン オールセラミック修復					
授業目標	1) オールセラミック修復の臨床的意義を説明できる。 2) オールセラミック修復の適応症と禁忌症が説明できる。 3) メタルフリー修復について説明できる。 4) ハイブリット型コンポジットレジンの利点を説明できる。 5) 硬質レジンとハイブリット型コンポジットレジンの違いが説明できる。					
キーワード	ポーセレンジャケットクラウン・キャストブルセラミックス・審美性・生体親和性・ジルコニア・コンジットレジンクラウン・ポーセレンラミネートベニア					
担当	本間 優太					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P24-25, 39-41					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-2,D-5-3-1-9					
国試出題基準(令和5年)	各論IV-3-ア					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_021_11/13_1限	2026/11/13	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	個歯トレー, 個人トレー作成					

授業目標	1)個歯トレー印象法の臨床的意義を説明できる。 2)個歯トレー印象法の手順が説明できる。
キーワード	個歯トレー, 個人トレー, 印象方法,
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,桑原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P65, 67-70
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-5,E-5-3-4-1-4
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,必修11-セ-c,総論Ⅷ-3-Ⅰ,総論Ⅶ-2-ア-a,各論Ⅳ-3-Ⅰ-d

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_022_11/13_2限	2026/11/13	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	個歯トレー, 個人トレー作成					
授業目標	1)個歯トレー印象法の臨床的意義を説明できる。 2)個歯トレー印象法の手順が説明できる。					
キーワード	個歯トレー, 個人トレー, 印象方法, 個歯トレー印象法, 連合印象法					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,桑原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P65-70					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-5,E-5-3-4-1-4					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,必修11-セ-c,総論Ⅷ-3-Ⅰ,総論Ⅶ-2-ア-a,各論Ⅳ-3-Ⅰ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_023_11/13_3限	2026/11/13	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	精密印象採得, 石膏注入					
授業目標	1)クラウン、ブリッジにおける材料を説明できる。 2)クラウン、ブリッジにおける印象採得法を説明できる。 3)クラウン、ブリッジにおける印象前準備を説明できる。 4)石膏の種類と目的を説明できる。 5)作業模型の種類と特徴が説明できる。 6)作業模型の製作法を説明できる。					
キーワード	個歯トレー, 個人トレー, 印象方法, 個歯トレー印象法, 連合印象法, 菌型可撤式模型・副菌型式模型・菌型固着式模型・ダウエルピン・ダウエルロケット レール・ガム模型					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,桑原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P65-70					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-5,D-5-3-1-6,D-5-3-1-10,E-5-3-4-1-4					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,必修11-セ-c,総論Ⅷ-3-Ⅰ-c,総論Ⅷ-3-Ⅰ,各論Ⅳ-3-Ⅰ-d,各論Ⅳ-3-Ⅰ-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_024_11/13_4限	2026/11/13	4		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	印象採得, 石膏注入, 上顎作業模型製作 事後確認試験					

授業目標	1)クラウン、ブリッジにおける材料を説明できる。 2)クラウン、ブリッジにおける印象採得法を説明できる。 3)クラウン、ブリッジにおける印象前準備を説明できる。 4)石膏の種類と目的を説明できる。 5)作業模型の種類と特徴が説明できる。 6)作業模型の製作法を説明できる。
キーワード	歯型可撤式模型・副歯型式模型・歯型固着式模型・ダウエルピン・ダウエルロケットレー・ガム模型 咬頭嵌合位・下顎位・チェックバイト・ワックス・シリコーン・咬合床
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P65-70, P87-89
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-5,D-5-3-1-6,D-5-3-1-10,E-5-3-4-1-4,E-5-3-4-1-5
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,必修11-セ-c,総論Ⅷ-3-イ-c,総論Ⅷ-3-エ,各論Ⅳ-3-イ-d,各論Ⅳ-3-イ-f

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_025_11/19_1限	2026/11/19	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	上顎作業模型製作, 咬合採得					
授業目標	1)作業模型の種類と特徴が説明できる。 2)作業模型の製作法を説明できる。 3)咬合採得の目的を説明できる。 4)咬合採得の手順を説明できる。					
キーワード	歯型可撤式模型・副歯型式模型・歯型固着式模型・ダウエルピン・ダウエルロケットレー・ガム模型 咬頭嵌合位・下顎位・チェックバイト・ワックス・シリコーン・咬合床					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P87-89, 71-75					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-10,E-5-3-4-1-5					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,必修11-セ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_026_11/19_2限	2026/11/19	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	上顎作業模型製作, 咬合採得					
授業目標	1)作業模型の種類と特徴が説明できる。 2)作業模型の製作法を説明できる。 3)咬合採得の目的を説明できる。 4)咬合採得の手順を説明できる。					
キーワード	歯型可撤式模型・副歯型式模型・歯型固着式模型・ダウエルピン・ダウエルロケットレー・ガム模型 咬頭嵌合位・下顎位・チェックバイト・ワックス・シリコーン・咬合床					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P87-89, 71-75					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-10,E-5-3-4-1-5					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-ア-a,総論Ⅷ-4-イ-b,総論Ⅶ-2-ア-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_027_11/19_3限	2026/11/19	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	上顎作業模型製作, 咬合採得, 咬合器付着					

授業目標	1)作業模型の種類と特徴が説明できる。 2)作業模型の製作法を説明できる。 3)咬合採得の目的を説明できる。 4)咬合採得の手順を説明できる。 5)咬合器の種類と特徴を説明できる。 6)咬合器への模型の付着法を説明できる。
キーワード	歯型可撤式模型・副歯型式模型・歯型固着式模型・ダウエルピン・ダウエルロケットレー・ガム模型 咬頭嵌合位・下顎位・チェックバイト・ワックス・シリコーン・咬合床、半調節性咬合器・フェイスボウトランスファー・チェックバイト
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P87-89, 71-75
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-6,D-5-3-1-9,D-5-3-1-10,D-5-3-1-11,E-5-3-4-1-5
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-A-a,総論Ⅷ-4-I-b,各論Ⅳ-3-U-a

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_028_11/19_4限	2026/11/19	4		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	上顎作業模型製作,咬合採得,咬合器付着 事後確認試験					
授業目標	1)作業模型の種類と特徴が説明できる。 2)作業模型の製作法を説明できる。 3)咬合採得の目的を説明できる。 4)咬合採得の手順を説明できる。 5)咬合器の種類と特徴を説明できる。 6)咬合器への模型の付着法を説明できる。					
キーワード	歯型可撤式模型・副歯型式模型・歯型固着式模型・ダウエルピン・ダウエルロケットレー・ガム模型 咬頭嵌合位・下顎位・チェックバイト・ワックス・シリコーン・咬合床、半調節性咬合器・フェイスボウトランスファー・チェックバイト					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P87-89, 71-75					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-6,D-5-3-1-10,D-5-3-1-11,E-5-3-4-1-5					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-A-a,総論Ⅷ-4-I-b,各論Ⅳ-3-U-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_029_11/20_1限	2026/11/20	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	上顎作業模型製作,咬合採得,咬合器付着					
授業目標	1)作業模型の種類と特徴が説明できる。 2)作業模型の製作法を説明できる。 3)咬合採得の目的を説明できる。 4)咬合採得の手順を説明できる。 5)咬合器の種類と特徴を説明できる。 6)咬合器への模型の付着法を説明できる。					
キーワード	歯型可撤式模型・副歯型式模型・歯型固着式模型・ダウエルピン・ダウエルロケットレー・ガム模型 咬頭嵌合位・下顎位・チェックバイト・ワックス・シリコーン・咬合床、半調節性咬合器・フェイスボウトランスファー・チェックバイト					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P87-89, 71-75					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-6,D-5-3-1-10,D-5-3-1-11,E-5-3-4-1-5					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-A-a,総論Ⅷ-4-I-b,各論Ⅳ-3-U-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_030_11/20_2限	2026/11/20	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	咬合器付着, 調整					
授業目標	1)咬合器の種類と特徴を説明できる。 2)咬合器への模型の付着法を説明できる。 3)咬合器の調整を説明できる。					
キーワード	咬頭嵌合位・下顎位・チェックバイト・ワックス・シリコーン・咬合床, 半調節性咬合器・フェイスボウトランスファー・チェックバイト					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P71-75					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-6,D-5-3-1-10,E-5-3-4-1-5					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-ア-a,各論Ⅳ-3-イ-f,各論Ⅳ-3-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_031_11/20_3限	2026/11/20	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	咬合器付着, 調整, 歯型の調整					
授業目標	1)咬合器の種類と特徴を説明できる。 2)咬合器への模型の付着法を説明できる。 3)咬合器の調整を説明できる。 4)歯型の調整の手順を説明できる。					
キーワード	咬頭嵌合位・下顎位・チェックバイト・ワックス・シリコーン・咬合床, 半調節性咬合器・フェイスボウトランスファー・チェックバイト 分割線・糸鋸・トリミング・フィニッシュライン					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P71-75, 87-89					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9,D-5-3-1-10,D-5-3-1-11					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-ア-a,各論Ⅳ-3-イ-f,各論Ⅳ-3-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_032_11/20_4限	2026/11/20	4		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	歯型の調整 ろう型形成(ワックスパターン形成 事後確認試験)					
授業目標	1)歯型の調整の手順を説明できる。 2)ワックスの特性を説明できる。 3)各ろう型形成法の特徴を説明できる。					
キーワード	分割線・糸鋸・トリミング・フィニッシュライン インレーワックス・圧接法・浸漬法・盛り上げ法・FGP					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P87-90 事後学修 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9,D-5-3-1-10					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-ア-a,各論Ⅳ-3-イ-f,各論Ⅳ-3-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_033_11/26_1限	2026/11/26	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	ろう型形成(ワックスパターン形成), 埋没前準備 埋没					
授業目標	1)ワックスの特性を説明できる。 2)各ろう型形成法の特徴を説明できる。 3)埋没前準備の手順を説明できる。 4)埋没材の種類と特徴を説明できる。 5)埋没法の種類と手順を説明できる。					
キーワード	インレーワックス・圧接法・浸漬法・盛り上げ法。FGP法・ドロップオンテクニック・リムーバルノブ・スプルーイング・湯溜まり・エアイベント・界面活性剤・キャストイングライナー クリストバイライト埋没材・石英埋没材・リン酸塩系埋没材・真空埋没法・二重埋没法・リングレス埋没法					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P91-98					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-ア-a,総論Ⅷ-4-イ-b,各論Ⅳ-3-イ-f,各論Ⅳ-3-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_034_11/26_2限	2026/11/26	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	ろう型形成(ワックスパターン形成), 埋没前準備 埋没					
授業目標	1)ワックスの特性を説明できる。 2)各ろう型形成法の特徴を説明できる。 3)埋没前準備の手順を説明できる。 4)埋没材の種類と特徴を説明できる。 5)埋没法の種類と手順を説明できる。					
キーワード	インレーワックス・圧接法・浸漬法・盛り上げ法。FGP法・ドロップオンテクニック・リムーバルノブ・スプルーイング・湯溜まり・エアイベント・界面活性剤・キャストイングライナー クリストバイライト埋没材・石英埋没材・リン酸塩系埋没材・真空埋没法・二重埋没法・リングレス埋没法					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P91-98					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-イ-a,総論Ⅷ-4-イ-b,各論Ⅳ-3-イ-f,各論Ⅳ-3-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_035_11/26_3限	2026/11/26	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	ろう型形成(ワックスパターン形成), 埋没前準備 埋没					
授業目標	1)ワックスの特性を説明できる。 2)各ろう型形成法の特徴を説明できる。 3)埋没前準備の手順を説明できる。 4)埋没材の種類と特徴を説明できる。 5)埋没法の種類と手順を説明できる。					
キーワード	インレーワックス・圧接法・浸漬法・盛り上げ法。FGP法・ドロップオンテクニック・リムーバルノブ・スプルーイング・湯溜まり・エアイベント・界面活性剤・キャストイングライナー クリストバイライト埋没材・石英埋没材・リン酸塩系埋没材・真空埋没法・二重埋没法・リングレス埋没法					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P91-98					

コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,総論Ⅷ-4-イ-a,各論Ⅳ-3-ウ-a

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_036_11/26_4限	2026/11/26	4		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	ろう型形成(ワックスパターン形成), 埋没前準備 埋没事後確認試験					
授業目標	1)ワックスの特性を説明できる。 2)各ろう型形成法の特徴を説明できる。 3)埋没前準備の手順を説明できる。 4)埋没材の種類と特徴を説明できる。 5)埋没法の種類と手順を説明できる。					
キーワード	インレーワックス・圧接法・浸漬法・盛り上げ法。FGP法・ドロップオンテクニック・リムーバルノブ・スプルーイング・湯溜まり・エアイベント・界面活性剤・キャストイングライナー クリストパライト埋没材・石英埋没材・リン酸塩系埋没材・真空埋没法・二重埋没法・リングレス埋没法					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P91-104 事後学修 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-d,必修11-セ-g,総論Ⅷ-4-イ-a,総論Ⅷ-7-ウ-a,総論Ⅷ-7-ウ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_037_11/27_1限	2026/11/27	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	埋没 鑄造					
授業目標	1)埋没材の種類と特徴を説明できる。 2)埋没法の種類と手順を説明できる。 3)鑄造法について説明できる。 4)使用金属の種類と特徴を説明できる。 5)金属の溶融法を説明できる。 6)鑄造収縮の補償について説明できる。 7)鑄造欠陥の種類と特徴について説明できる。					
キーワード	クリストパライト埋没材・石英埋没材・リン酸塩系埋没材・真空埋没法・二重埋没法・リングレス埋没法・鑄造収縮の補償・遠心鑄造・ロストワックス法・ブローパイプ・還元炎・金合金・金銀パラジウム合金・鑄巣・ホットスポット・加熱膨張 カーボランダムポイント・ペーパーコーン・シリコーンポイント・ルージュ・ホイール					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P96-104					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-12					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-g,総論Ⅷ-7-ウ-a,総論Ⅷ-7-ウ-b,各論Ⅳ-3-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_038_11/27_2限	2026/11/27	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	埋没、鑄造					

授業目標	1)埋没材の種類と特徴を説明できる。 2)埋没法の種類と手順を説明できる。 3)鋳造法について説明できる。 4)使用金属の種類と特徴を説明できる。 5)金属の溶融法を説明できる。 6)鋳造収縮の補償について説明できる。 7)鋳造欠陥の種類と特徴について説明できる。
キーワード	クリストパライト埋没材・石英埋没材・リン酸塩系埋没材・真空埋没法・二重埋没法・リングレス埋没法・鋳造収縮の補償・遠心鋳造・ロストワックス法・ブローパイプ・還元炎・金合金・金銀パラジウム合金・鋳巣・ホットスポット・加熱膨張
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,桑原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P96-106
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-g,総論Ⅷ-7-ウ-a,総論Ⅷ-7-ウ-b,各論Ⅳ-3-ウ-a

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_039_11/27_3限	2026/11/27	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	鋳造、研磨					
授業目標	1)鋳造法について説明できる。 2)使用金属の種類と特徴を説明できる。 3)金属の溶融法を説明できる。 4)鋳造収縮の補償について説明できる。 5)鋳造欠陥の種類と特徴について説明できる。					
キーワード	鋳造収縮の補償・遠心鋳造・ロストワックス法・ブローパイプ・還元炎・金合金・金銀パラジウム合金・鋳巣・ホットスポット・加熱膨張 カーボラダムポイント・ペーパーコーン・シリコンポイント・ルージュ・ホイール					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,桑原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P96-106					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-9					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-g,総論Ⅷ-7-ウ-a,総論Ⅷ-7-ウ-b,各論Ⅳ-3-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_040_11/27_4限	2026/11/27	4		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	試適 調整 事後確認試験					
授業目標	1)試適の手順と内容を説明できる。					
キーワード	適合状態・コンタクトゲージ・隣接接触関係・咬合紙・適合検査					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,桑原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P76, 77 事後学修 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-12,E-5-3-4-1-8					
国試出題基準(令和5年)	必修11-セ-g,総論Ⅷ-7-ウ-a,総論Ⅷ-7-ウ-c,各論Ⅳ-3-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_041_12/3_1限	2026/12/03	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					

サブユニット	合着
授業目標	1)合着, 接着の種類と手順について説明できる。 2)クラウンの浮き上がりに関する因子について説明できる。
キーワード	グラスアイオノマーセメント・接着性レジンセメント・サンドブラスト処理・金属接着性プライマー・シランカップリング処理・デンティンプライマー処理
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P79-83
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-13,E-5-3-4-1-8
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅷ-8-7,総論Ⅷ-8-イ-a,総論Ⅷ-8-イ-b,総論Ⅷ-8-ウ-c,各論Ⅳ-8-オ-a,各論Ⅳ-8-オ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_042_12/3_2限	2026/12/03	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	術後管理					
授業目標	1)術後管理について説明できる。					
キーワード	PMTc・口腔清掃の管理・定期検診					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 教2:P84-86					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-13,E-5-3-4-1-9					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅳ-8-7,各論Ⅳ-8-イ,各論Ⅳ-8-オ-a,各論Ⅳ-8-オ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_043_12/3_3限	2026/12/03	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	振り返り実習					
授業目標						
キーワード						
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3206_044_12/3_4限	2026/12/03	4		試験	臨床実習室1	60
ユニット	クラウン					
サブユニット	実技試験					
授業目標	1)支台歯形成を行うことができる。 2)プロビジョナルレストレーションの臨床的意義を説明できる。プロビジョナルレストレーションの種類と製作方法を説明できる。					
キーワード	歯質削除量・歯髄へ影響・テーパー・辺縁形態・マージンの位置・歯肉圧排・歯髄の保護・レジン・ポリカーボネート冠					
担当	足立 拓也,安斎 昌照,伊東 佑輔,江田 尚弘,大野晃教,小澤遼太郎,桂田 祐慎,川西 範繁,木本 克彦,熊坂 知就,栗原 淳之,河野 虎己,齋田 牧子,榊原 潤,田中 淳也,東 冬一郎,本間 優太,山口 麗,山田 重雄,若菜 裕					
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						